

学校教育目標 「自分の可能性に挑戦し、創意をもって未来を切り拓く生徒の育成」

— 自律 ・ 尊重 ・ 創造 —



南風

1 時刻 2 あいさつ 3 決定・
トライ&チャレンジ・SOS

東海村立東海南中学校
学校だより No. 15
令和8年2月9日

寒い日が続いていますが、ミラノ・コルティナ冬季五輪の各種目で連日熱戦が繰り広げられています。日本は120選手がメダルに挑んでいます。五輪はスポーツの力が最大限発揮される場で、選手の活躍を見た人々が世代を問わず自分づくりを始めるきっかけになる大会であると言われています。その五輪を成功に導くためには、スポーツを含む全ての産業が一体となって選手を引き立たせる質の高い舞台を創り出し、陰でどれだけ支えるために頑張れるかが重要です。教育にも同じことがあてはまるのだと思います。学校に関わる全ての人々が一体となって、生徒を主体とした質の高い授業づくりや充実した教育活動を展開していくことが重要であると考えています。今後も教職員一丸となって、本年度の成果と課題を振り返りながら、更なる教育環境の整備・充実に向けて全力で取り組んでまいります。

いばらきっ子郷土検定県大会 2/7(土) 東海村代表として、精一杯競い合いました！

中学2年生を対象とした茨城県独自の「郷土検定」県大会が、水戸市の「ザ・ヒロサワ・シティ会館」で行われました。東海村の代表として本校から9名の生徒が参加しました。本大会は地域及び学校代表対抗戦の大会とすることで、郷土への愛着や誇りを高め、郷土愛を醸成するとともに広く本県の魅力発信を図ることを目的として開催されており、各市町村代表校44校と国立・県立・市立の代表校1校の計45校が参加しています。当日は学年全体で取り組んできた成果を発揮し、準決勝に進出して他校と大熱戦を繰り広げました。



働く人に学ぶ会 1年 2/3(火) 「きっかけと挑戦」で未来をつくる

世の中には実に様々な職業があります。仕事のやりがいや内容、苦勞していることなどについて知ることで、職業について興味をもち、自分の将来について見通しをもつきっかけとなるよう、各教室や特別教室等で5、6校時に実施しました(キャリア教育の一環として)。保育士、飲食店経営、看護師、美容師、学芸員、鉄道会社経営、化粧品小売業など13種類の職種からなる方々が講師として来校し、仕事上のエピソードや働くことへの心構え、人生における仕事の意義などを分かりやすく話してくださいました。生徒たちにとっては、職業名を知っていても実際の仕事内容について理解していなかったことも多く、終始真剣に話を聞いていました。職種における仕事内容だけではなく、仕事への思いや社会における役割など、大切な学びをたくさん得ることができました。



東海南中生の様子

- ・ノーチャイムの中、時間を意識して行動できるようになってきている。
- ・目標達成に向かってやるべきことに取り組んだり、時間をつくり学習したりする姿が見られた。継続していくことの大切さを伝えていきたい。
- ・短縮日課だったが、声をかけ合い、時間を守ろうとする姿が見られた。
- ・黙働による清掃を心がけることで気持ちの良い環境を維持できている。
- ・定期テストに向けて空いた時間に集中して学習に取り組む様子や休み時間に問題を出し合う様子が見られた。教え合う雰囲気大切にしたい。

表敬訪問 1/16(金)

2年 さんが村役場にて表敬訪問を行いました。令和7年度のU15ホッケー男子ジュニアユースの日本代表選手として、オーストラリアにて、「KMSB ユースインターナショナルグリフォンカップ2025」に出場しました。村長への報告を行い、村役場の皆様から温かいお祝いのお声かけをしていただきました。



卒業プロジェクトへの取組 3年

3年生は、2月26、27日の県立高校学力検査に向けて、毎日真剣に学習に取り組んでいます。また、残り少なくなった学校生活をしっかりと締めくくろうと、4つの大きなプロジェクト(感謝の集い・卒業式・奉仕作業・学年レク)の準備を進めています。一人ひとりが力を発揮できるよう、学校全体で応援しています。



<令和8年度の体育祭について>・・・現時点での予定です！

これまで、体育祭を土曜日開催していましたが、学校行事全体を見直して調整した結果、令和8年度は、**5月20日(水)**に実施することにいたします。よろしくお願いいたします。

立志式 2年 2/5(木)



<実行委員長あいさつ> (プログラムより)

立志式、それは、私たちが大人になるためのスタートラインです。「一人ひとりが自主性をもち、自分らしく生きていけるようにしたい」そんな思いを込め、私たち実行委員は活動してきました。夢や未来。それはまだ、心の中でぼんやりしている人が多いのではないのでしょうか。これから先、私たちにとって未知なることが待ち構えています。しかし、心配ありません。それを経験していくうちに、自分が何をしたいのか、どうなりたいのかが決まってくるはずです。

本日は、「立志の年」を迎える私たちの思いや志を会場の皆様届けます。そんな私たちをあたたかく見守っていてください。美しい蒼天に向かってそれぞれが飛び立つ。旅はまだ始まったばかりです。いつか「答え」が見つかりますように…

将来に向けた強い決意と感謝の気持ちにあふれた温かい立志式でした。講師 氏からは、多様な業界での経験に裏付けられた力強いお話をいただき、2年生にとって大きな勇気・刺激となったことと思います。ご参観くださった皆様ありがとうございました。



<村統一テーマ> 蒼天

～363羽の答えを見つめる旅路～

<東海南中学校テーマ>

We are going for dream

～みんなで夢に向かって進んでいこう～

<実行委員会メンバー(本校のみ)>

(実行委員長)

さん

(実行委員)

さん

さん

さん

さん



※2年生は、実行委員を中心に、文集や式典、掲示物作成等、全員で準備を進めました。

立志を迎えた14歳の私たちの未来は、限りなく広がる空のように無限の可能性を秘めていると考えました。私たちを鳥に見立て、363名一人ひとりがそれぞれの夢や未来に向かって飛び立ち、それぞれの答えを見つけたい。村統一テーマにはそのような想いが込められています。

避難訓練 1/27(火)

不審者侵入時における非常事態に備え、安全確保のための初期対応や適切な判断・避難行動をとることができるようになることをねらいとして6校時に実施しました。

その後体育館で、ひたちなか警察署生活安全課の職員の方から、不審者から身の安全を守る方法について、具体的な対処や避難待機の仕方、場に応じて冷静に対応する重要性などを学ぶことができました。生徒たちは、自分事として終始真剣な態度で訓練に参加することができました。

避難訓練後には、生徒会役員5名(2年)と警察署職員との座談会が設定され、「身近に感じる不安や危険なこと」、「自転車の交通安全に関すること」などについて、積極的な意見交換が行われました。



今、私たちが共有すべきこと(共に創ろう、安全・安心な東海南中を!)

昨今、ニュースで報道されているSNSへの無断投稿、拡散による誹謗中傷などは、新たな人権侵害として私たちの身近に迫っており、決して他人事ではありません。今後も安全・安心な学校生活を送れるよう、1/23(金)朝、MINAMIタイムにオンラインを活用して、生徒指導担当が一斉に各教室にスライドを放映し、全校生徒と以下の点について共有しました。ご家庭でも話題にさせていただきますようお願いいたします。

<東海南中の取り組み>

- ・暴力行為やいじめを絶対に許さない学校環境をみんなで整えていきます。
- ・学校は、家庭や地域と連携し、生徒がSOSを出しやすい環境を整えていきます。
- ・小さなサインも見逃さない仕組みやプロセスを整え、強化していきます。
- ・被害を受けた生徒を守り抜き、加害行為への毅然とした対応をしていきます。
- ・拡散すれば完全に消せないSNSの罵りや軽い気持ちでの投稿が取り返しのできない人権侵害を生み出すことを自覚できるよう、情報モラルについて発信していきます。
- ・人権侵害の具体例として、個人情報暴露、誹謗中傷・デマ、悪ふざけ・いたずら等があり、相談をためらうと問題がより大きく深刻になることを学ぶ機会を設けます。

<生徒にお願いしたこと(伝えた大切なこと)>

- ・自分や友達の困りごとに対して、声を上げること(SOS)が大切であること。
- ・情報モラルを高め、情報の発信・受信など、情報の扱いに慎重になること。
- ・いじめの定義を再確認し、いじめや暴力は、単なるトラブルではなく、法に触れる行為として扱われる可能性があり、自身の将来にも傷がつく可能性があること。

